

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和4年11月26日発行 令和4年度第8号



◆歩こう会 開催



10月16日(日)に実年会(竹内滋一会長)主催の「歩こう会」が開催され、約20名の参加者が国見公民館から蒲生町の「越前水仙の里温泉波の華」までの約7kmの海岸線ウォーキングを楽しみました。当日は晴天に恵まれ、越前海岸の美しい景色や仲間とのコミュニケーションを楽しみながらゆっくりしたペースでおよそ3時間をかけて全員がゴールしました。「歩いて眺める海岸の景色は、自動車通過する時に見るものと違っている」とか「普段は気づかない光景に気付いた」等の感想が聞かれました。地区民の健康や長寿に関する学習のための教育事業として公民館も共催しました。



◆小学校家庭・地域・学校協議会

11月4日(金)に、国見小学校にて本年度の第2回家庭・地域・学校協議会が開催され、水上自治会連合会長、刀祢社会福祉協議会長、山本育成会会長、林小学校PTA会長、出見保育園長、松井公民館長が参集しました。石丸校長先生から第1回目協議会以後の児童の活動状況、中嶋教頭先生から学校評価の結果等の報告があり、国見小学校の児童のいきいきとした学校生活の説明されました。その後の情報交換では、児童の多様性を重視した指導の重要性や、今後のPTAの在り方等について協議されました。PTA会長からは、恒例の資源回収事業ではコロナ感染症対策で児童の参加を自粛していたが、次回(来春)からは児童参加で実施したいとの意見がありました。

◆連合会倉庫の改修(国見建築組合)

10月30日(日)に、国見中学校体育館の北側にある建物を倉庫として活用するための改修が国見建築組合(小林浅信組合長)の皆様によるボランティア作業で行われました。これまでは三方囲いのみだったものが、全面囲いになり出入り口の引戸が取り付けられました。地区体育祭や夏祭りの時に使用する屋外用の机や椅子等の資材の保管庫として活用します。

この改修は昨年来の公民館運営審議委員会で検討されていた懸案事項で、各種の連合会行事の実行委員さん達が作業しやすくするために、中学校グラウンドの隣接地に使い勝手の良い倉庫が必要との意見から行われたものです。改修に必要な資器材の調達経費には、国見公民館新築寄付会計の余剰金約¥165万円を活用しましたが、作業経費は建築組合の厚意により無償となりました。

この作業に併せて、隣接するバックネット裏の既存倉庫の屋根の波板の張替や雨どいの修繕等も行われました。建築組合の皆様、本当にありがとうございました。



・改修前



・改修後新しくなった倉庫

◆ 自主防災組織連絡協議会 市内意見交換会

10月29日(土)、福井市防災センターにて、市内各地区の自主防災組織の会長等が集まった意見交換会が開かれ、国見地区自主防災組織連絡協議会からは会長の水上地区自治会連合会長と事務局の松井公民館長が参加しました。最近多発するようになった災害に対し、地区として取り組むべき課題や情報を共有しようと初めて開催されたもので、先進地区の取組事例の発表や意見交換をとおして避難訓練の在り方や地区間連携の必要性について協議しました。川西ブロック内の各地区の防災組織の運営や課題についての情報交換も行われました。

◆ 大丹生町文化祭

10月31日(日)に大丹生町で文化祭が開催されました。大丹生町にゆかりのある人たちの手芸、工芸、アート作品等を集落センターに展示され、午後1時から高名寺で杉田香織さんによるエレクトーン演奏会が行われました。とても芸の細かい作品が揃い、見どころのある展示となっていました。演奏会も素敵な演奏で、聴きにきた人はとても満足度の高い演奏会となりました。また次回の開催が楽しみです。



◆ 川西ブロック公民館協議会 主事研修

10月20日(木)に川西ブロック公民館協議会の主事研修があり国見公民館からも2人の主事が参加しました。今回の研修では棗地区にお邪魔し、願念寺で福井では珍しい天井画などを見学、オリーブ農園でオリーブオイルの製造工程、販売している商品の紹介、(株)福井洋傘で傘の製造工程を見学しました。普段見ることができない棗地区の魅力ある特色を見学ができました。



・願念寺の天井画

◆ 国見地区祝敬老事業

本年度は本来なら敬老会を開催する予定でしたが、コロナ感染症対策として一同に会する敬老会は実施せず「祝敬老事業」と称して記念品等を対象者に配布することとなりました。本年度中(令和5年3月まで)に75歳以上になる地区内の皆さん(244名)に、前日に各自治会の役員さん達により袋詰めされた配布品を、11月6日(日)午前、各自治会の班長さんや福祉委員さん達が手分けしてお届けしました。この事業に要した経費は地区自治会連合会の予算を活用しました。次回(再来年)は本来の敬老会が関係の皆さんが集まって開催されることを祈念しています。



◆ 地区自治会連合会 区長会 概要

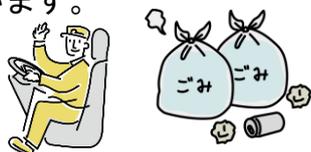
11月7日(月)、定例の区長会が開催されました。災害時の避難行動要支援者名簿として地区社会福祉協議会が管理している国見地区福祉見守り要支援者名簿を活用し、国見独自のグループ避難方式を地区自治会連合会の基本方針として位置付けることを再確認しました。また似たような活動をしている青少年育成福井市民会議国見支部と国見地区青少年育成会の2団体を次年度に向けて統合していく方針も確認し、シルバー喫茶の利用者拡大に自治会連合会挙げて取り組むことも決定しました。さらに12月17日(土)に予定されている定期総会に向けた準備も行い、地区内の関係団体との連携強化と連合会構成員を拡大するための規約改正案も審議しました。

◆ 公民館長候補者選考説明会

市内全域の現公民館館長の任用期間は令和5年3月までであることから、令和5年4月からの2年間の館長を選考する手続きに関する説明会が11月1日(火)の午後、オンラインで開催され、国見地区からは水上運営審議委員長と松井館長が参加しました。選考に係る日程は、12月中旬までに運営審議委員による職員選考委員会を開催し、令和5年2月末日までに最終選考委員会を終了させるとの説明であった。国見地区では12月2日(金)に第1回選考委員会を開催し選考方法の検討や最終選考委員会の日時を協議することとなっています。

◆ 粗大ごみ回収事業

11月13日(日)午前、国見地区自治会連合会が粗大ごみ回収事業を実施しました。地区内の家庭から不用になった家具や家電製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機は除く)等の粗大ごみが各町内の受付場所に持ち込まれました。持ち込まれた不用品は各自治会の役員さん達によって地区の集積場所(鮎川町)に運搬されました。集まった粗大ごみは地区全体で1590kgあり、2トントラック2台と軽トラック2台に満載され、福井坂井地区広域市町村圏事務組合が運営する広域圏清掃センター(あわら市笹岡)へ搬送し処分されました。また広域圏清掃センターでは処分ができない古タイヤ(約30本)は、別途処分業者に引き取ってもらいました。来年度からも、地区自治会連合会の主催事業として、11月頃実施する予定となっています。



◆ 福井市花壇コンクール表彰式 鮎美ガーデニングクラブ：努力賞

令和4年度の花壇コンクールの表彰式が、11月9日(水)にアオッサにて開催され、努力賞を受賞した鮎美ガーデニングクラブの竹内賢正さんが出席しました。本年度は6部門に市内49地区の内の29地区から、合計118件の応募があり、その中から最優秀賞6件、優秀賞7件、審査員特別賞1件、努力賞20件が選ばれました。この花壇コンクールは昭和40年代から続いているもので、花いっぱい運動は不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会の中心的活動であるとのこと。クラブ代表の竹内さんは「この受賞がクラブ員の今後の活動の励みになれば幸いです。」と感想を述べていました。



◆福井市教育功労者表彰

11月8日(火)福井市社会教育功労者表彰があり、今年国見地区から小丹生町の水上日出美さんが、教育委員長表彰を受けました。平成26年度から国見公民館の運営審議会の委員に就任し、平成30年からは同会副委員長を、令和2年からは同会委員長を務めていて、地域に根差した公民館活動に貢献しています。また、国見小学校の「野菜先生」として小学校の畑での野菜栽培の指導をしていることを高く評価され、今回の表彰にいたりました。



◆自主防災組織連絡協議会研修会

11月13日(日)午後7時から国見小学校体育館で、自主防災組織連絡協議会研修会が開催され、約50名の関係者が集まりました。地区社会福祉協議会前会長の長谷川理さんを講師に迎え「国見地区独自の災害時グループ避難について」「災害時の要介護者の個人情報取り扱いについて」の講義がありました。地震災害による避難と豪雨災害で避難場所が異なり、高齢者が多い国見地区での災害時の行動について考える講義となりました。その後、日本赤十字社福井県支部の木下さんによるAEDの取り扱いについての講習もありました。地区の防災について考える学びの多い1日となりました。



・研修の様子



◆第71回福井県公民館大会

10月19日(水)美浜町生涯学習センターなびあすにて、第71回福井県公民館大会が開催され、県内の関係者247名が集まり、国見公民館からは杉田主事が参加しました。この大会では福井県公民館連合会表彰、記念講演が行われました。講演には講師に沖縄県那覇市若狭公民館館長宮城潤さんを迎え、「誰一人取り残さない地域社会を目指して」と表して、地域の様々な課題に向けて、地域住民が積極的に参加するように取り組んだ事例発表しました。最後に地域のキーステーションとして機能してきた公民館およびコミュニティセンター等の役割を改めて見つめ直し、持続可能な地域づくりの拠点として努力することを宣言し閉会しました。

今後開催予定のイベント等

- 12月 2日(金)・・・第1回館長選考委員会
- 12月10日(土)・・・西地区青年部事業「くるくるマーケット」
- 12月17日(土)・・・国見地区自治会連合会総会
- 12月27日(火)・・・冬休みワイワイ広場



このたよりについてのお問合せ 国見公民館(TEL88-2004)